

## 特にお聞きしたい論点

## 1. 野菜全体の目下の動向

- ① 景気、天候等の要因による消費動向
- ② 震災や原発事故の影響による消費動向
- ③ ①や②を踏まえた野菜全体の販売状況  
今夏の価格低迷時の販売状況と対応策、及び今後の課題  
仕入ルート、量、価格帯、商品の形態（カット売り、複数個、包装形態）  
等

## 2. 秋冬野菜主要6品目（冬キャベツ、秋冬だいこん、たまねぎ、冬にんじん、秋冬はくさい、冬レタス）の今後（11～3月）の見通し

- ① 1. の①や②のなかでの特有の動き
- ② ①を踏まえた各品目の今後の販売見通し  
仕入ルート、量、価格帯、商品の形態（カット売り、複数個、包装形態）  
等

## 3. その他

- ① 冬場の状況による影響  
暖冬傾向になった場合の影響等
- ② カット野菜や冷凍野菜の動向
- ③ 主要6品目以外の野菜で、販売戦略として特に注目している品目の動向  
（例：栄養面での機能性が話題となったトマト、その他秋冬野菜の代表格  
のねぎやほうれんそう 等）
- ④ 輸入野菜（特に中国からの輸入）の動向
- ⑤ 野菜の需要喚起・消費拡大のアイデア等